

地区センタープレイルーム改修に係る空間デザイン等業務委託
提案書評価基準

1 基本的な評価事項

受託候補者の特定にあたっては、本市にとって最適な事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を受託候補者とします。

2 評価点

提案書の内容及びヒアリングの内容を合せて評価し、評価点を与えます。評価委員1人あたりの評価点の満点は95点とします。

3 評価点の最も高い者が2者以上あるときの対応

評価委員の投票で多数決により当該同点者の順位を決定します。票数が同数の場合には委員長の判断により決定します。

4 評価委員会を欠席した評価委員の評価点の取り扱い

評価委員が評価委員会を欠席した場合、その評価委員会の評価点は無効とします。

5 評価方法

- (1) 評価項目、評価の着目点及び配点の詳細については、【表】プロポーザル評価表のとおりです。
- (2) 評価項目「業務実施方針の妥当性・実現性」、「提案内容の妥当性・実現性」について、A、B、C、D、Eの5段階評価を行います。評価はA=5点、B=4点、C=3点、D=2点、E=0点とし、各項目の掛率を乗じた点数とします。

【例：掛率が2の場合】

評価がAであれば評価点は $5点 \times 2 = 10点$

評価がBであれば評価点は $4点 \times 2 = 8点$

評価がCであれば評価点は $3点 \times 2 = 6点$

評価がDであれば評価点は $2点 \times 2 = 4点$

評価がEであれば評価点は $0点 \times 2 = 0点$

- (3) 評価項目「業務実績」、「実施体制」、「実施手法の妥当性」について、A、C、Eの3段階評価を行います。評価はA=5点、C=3点、E=0点とし、各項目の掛率を乗じた点数とします。
- (4) 加算項目の「ワーク・ライフ・バランスに関する取組、障害者雇用に関する取組」の各評価項目については、A、Eの2段階評価を行います。評価は、A=1点、E=0点とします。
- (5) 全ての評価項目を絶対評価により採点します。
- (6) 評価委員1人当たりの評価項目（加算項目を除く）の合計点の60%を基準点とします。
採点の結果、1人でも基準点に達しない場合は不適合とします。

プロポーザル評価表

評価項目	評価の視点	評価					点数	
		A (5点)	B (4点)	C (3点)	D (2点)	E (0点)	比率	配点
業務実績 (5点)	類似業務 (不特定多数が利用する低年齢児向けの室内遊び場の空間デザインの提案及び施工) の実績があるか	類似業務で複数の受託実績がある		類似業務で受託実績がある		類似業務の受託実績がない	× 1	5
実施体制 (10点)	事業実施に必要な人員・組織体制が確保されているか	必要な体制が十分に確保されている		必要な体制が確保されている		必要な体制が確保されていない	× 2	10
業務実施方針の妥当性・実現性 (15点)	「業務説明資料 1 業務目的」を達成できる提案となっているか	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない	× 3	15
提案内容の妥当性・実現性 (50点)	「業務説明資料 3 (3) イ 3組程度の親子が、同時に絵本を読んだり、ゆっくりと遊べるエリアを設置すること」に則し、親子が気軽に立ち寄れる居場所となる空間デザインの提案がなされているか	非常に魅力的な提案となっている	魅力的な提案となっている	標準的な提案となっている	魅力的な提案とはあまりいいえない	魅力的な提案とはいえない	× 3	15
	「業務説明資料 3 (3) ウ 子どもの創造力や工夫する力を育み、発達・発育に効果的な知育玩具を配置すること」に則し、魅力的な知育玩具の提案がなされているか	非常に魅力的な提案となっている	魅力的な提案となっている	標準的な提案となっている	魅力的な提案とはあまりいいえない	魅力的な提案とはいえない	× 2	10
	「業務説明資料 3 (4) 安全性について」に則し、子どもの様々な利用を想定した安全・安心な提案がなされているか。また、設置する物品等は、シックハウス対策などを含む、事故防止や安全な環境に配慮した改修内容となっているか。	非常に考慮された提案となっている	十分に考慮された提案となっている	考慮された提案となっている	考慮された提案とはあまりいいえない	考慮された提案とはいえない	× 2	10
	「業務説明資料 3 (5) 維持管理に関すること」に則し、維持管理がしやすく、ライフサイクルコストを考慮した提案がなされているか。また、改修の手法は具体的かつ明瞭で、実現可能なものとなっているか	非常に考慮された提案となっている	十分に考慮された提案となっている	考慮された提案となっている	考慮された提案とはあまりいいえない	考慮された提案とはいえない	× 2	10
	インクルーシブな空間となるよう、誰もが利用しやすく、楽しめるような提案がなされているか	非常に考慮された提案となっている	十分に考慮された提案となっている	標準的な提案となっている	考慮された提案とはあまりいいえない	考慮された提案とはいえない	× 1	5
実施手法の妥当性 (10点)	打ち合わせや、委託者の確認・調整期間を考慮した、適切なスケジュールとなっているか	事業実現性が十分に確保されている		事業実現性が確保されている		事業実現性が確保されていない	× 2	10
小 計								90
評価項目 (加算項目)	評価の視点	評価					点数	
		A (1点)				E (0点)	比率	配点
ワーク・ライフ・バランスに関する取組 (4点)	次世代育成支援対策推進法に定める「一般事業主行動計画」を策定しているか (従業員101人未満の場合のみ加算)	該当している				該当していない	× 1	1
	女性活躍推進法に定める「一般事業主行動計画」を策定しているか (従業員101人未満の場合のみ加算)	該当している				該当していない	× 1	1
	以下のいずれかに認定されている ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定 (くるみんマーク、プラチナくるみんマーク) ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 ・若者雇用促進法に基づく認定	該当している				該当していない	× 1	1
	よこはまグッドバランス企業認定 (旧よこはまグッドバランス賞) の認定	該当している				該当していない	× 1	1
障害者雇用に関する取組 (1点)	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成をしている	該当している				該当していない	× 1	1
小 計								5
合 計								95